

基礎生物学委員会・統合生物学委員会合同
生物物理学分科会（第26期・第4回）
および基礎生物学委員会・統合生物学委員会合同
IUPAB分科会（第26期・第4回）

議 事 要 旨

- 1 日 時 令和8年4月2日（木）10:00～12:00
- 2 場 所 オンライン会議
- 3 出席者 秋山修志、石島秋彦、上田昌宏、宇高恵子、岡田眞里子、岡田康志、片岡幹雄、加藤晃一、栗原和枝、佐藤久子、諏訪牧子、寺北明久、豊島陽子、永井健治、南後恵理子、難波啓一、野地博行、林久美子、原田慶恵、坂内博子、山下敦子、有田正規（バイオインフォマティクス分科会委員長、オブザーバー参加）
(22名)
- 欠席者 神取秀樹、徳永万喜洋、七田芳則、中村春木、西坂崇之

会議に先立ち、それぞれの分科会の出席者数が委員総数の2分の1以上を充たしており、両分科会が成立していることが確認された。

4 議 題

- (1) 前回議事要旨の確認
- (2) 「未来の学術振興構想」および「ロードマップ」について
- (3) IUPAB分科会からの報告
- (4) バイオインフォマティクス分科会から提言の準備
- (5) 公開シンポジウムの開催について
- (6) 次期分科会の開催予定について
- (7) その他

5 議事要旨

- (1) 前回議事要旨の確認
上田昌宏委員より前回の議事要旨について確認が行われ、承認された。
- (2) 「未来の学術振興構想」および「ロードマップ」について
永井健治委員及び加藤晃一委員より、学術の中長期研究戦略の提案について説明が行われた。

前回との違いや他領域との連携などの計画についても報告があった。また、バイオインフォマティクス分科会からの提案についても、有田正規バイオインフォマティクス分科会委員長から紹介が行われた。

(3) IUPAB分科会からの報告

野地博行委員より、2027年ドイツ（ベルリン）でのIUPAB2027開催に向けた準備やサポートを行っている旨説明があり、日本側からの招待講演者の推薦を進めていることが報告された。

(4) バイオインフォマティクス分科会から提言の準備

諏訪牧子委員より、バイオインフォマティクス分科会から生命科学に関連するデータの公開とその活用推進に向けた提言が準備されていることについて説明が行われた。本分科会を含めた他関連する分科会にも協力を依頼している。本提言は、4月中に提出を行い、26期中の公開が予定されている。提言公開後のフォローアップとして、シンポジウム開催が行われる予定である。また片岡幹雄委員より、バイオインフォマティクス分科会からの提言に関して、社会への影響に関して広く含めて欲しいと要望が述べられ、適切な形で提言に含める旨の提案が行われた。

(5) 公開シンポジウムの開催について

上田昌宏委員より、生物物理学分科会とバイオインフォマティクス分科会との合同で公開シンポジウムの開催について説明が行われた。今回は前述の提言にも関することから、バイオインフォマティクス分科会にて担当する。講演及びパネルディスカッションを予定している。

(6) 次期分科会の開催予定について

次回分科会の開催は、公開シンポジウム午前に行われることが決定された。

(7) その他

特になし。

以上